

モードデザインⅣ（CG含む）

白木 ゆみ香

4年 前期 モード必修 (1単位 実習)

■授業の方針・概要

モードデザインⅣでは、モードデザインⅠⅡⅢで学んだデザイン力を元に、卒業時まで学んでおきたいスキルを、総合的に学習します。デッサン力やデザイン力、CGのスキルを養い、各種コンテストへも積極的に参加していきます。

この授業では、モードクリエーションコースにとって必要不可欠な、「デザイン力」や「表現力」を、手書きの良さとCGの良さを生かしながら表現できる力を養い、就職活動でも使えるポートフォリオ制作なども併せて指導します。

■到達目標（学修成果）

自分の研究テーマやコンセプトに沿ったデザインを、手描きやCGを駆使してイメージ通りに表現出来る力を身に付ける。企画書を作成できる技術を身につける。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

この教科は、モードクリエーションコースの必修科目で、卒業要件の単位となります。ファッション業界で活躍できる専門力向上に資する科目です。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回	オリエンテーション、人体ポーズ研究	予習：シラバスを読む。	15分
2回	クロッキー（10分程度） デザインモチーフのスケッチ①、デザイン出し～デザイン画	復習：作品課題を完成させる。	60分
3回	クロッキー（10分程度） デザインモチーフのスケッチ②、デザイン出し～デザイン画	復習：作品課題を完成させる。	60分
4回	クロッキー（10分程度） TOKYO 新人デザイナー大賞① イメージマップ製作	予習：図書館・インターネットにて資料収集。	30分
5回	クロッキー（10分程度） TOKYO 新人デザイナー大賞②	復習：作品課題を完成させる。	60分
6回	クロッキー（10分程度） TOKYO 新人デザイナー大賞③	復習：作品課題を完成させる。	60分
7回	クロッキー（10分程度） デザイン画① 自由課題2体	予習：図書館・インターネットにて資料収集。	20分
8回	クロッキー（10分程度）、 デザイン画② 自由課題2体	復習：作品課題を完成させる	60分
9回	クロッキー（10分程度） 全国ファッションデザインコンテスト① イメージマップ製作	予習：図書館・インターネットにて資料収集。	30分
10回	クロッキー（10分程度） 全国ファッションデザインコンテスト②	復習：作品課題を完成させる。	60分
11回	クロッキー（10分程度） 全国ファッションデザインコンテスト③	復習：作品課題を完成させる。	60分
12回	コンテスト作品をまとめ、各自プレゼンテーション コンセプト、イメージマップ、デザイン説明。	予習：プレゼン準備。	60分
13回	クロッキー（10分程度） Illustrator ハンガーイラスト、ラインシート作成①	復習：作品課題を完成させる。	30分
14回	クロッキー（10分程度） Illustrator、Power Point ハンガーイラスト、ラインシート作成②	復習：プレゼン準備。	60分
15回	ブランド提案 Power Pointにてプレゼンテーション、合評会	予習：プレゼン準備。	60分

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

- ・ 作品課題の提出は、PC関係はデスクトップ上の配布提出BOXへデータでの提出。
PC以外は教室またはデザインCG研究室（研究棟1F）へ、指定された日時までに提出のこと。
- ・ 作品課題の返却は、採点または手直し後、教室にて返却。・ 試験はなし。・ プレゼンテーションにて発表の際に講評あり。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	20%
日常課題・作品	50%
プレゼンテーション	30%

■教科書 必要に応じてプリント配布。教材「Fashion Illustration Sheet」「Fashion Ruler」

■参考文献 各種PC本。ファッション誌。デザイン本。

■オフィスアワー・研究室

【前期】水 16:00～17:00、木 14:40～17:00 【後期】水 16:00～17:00

【研究室】デザインCG研究室（研究棟1F）

■備考 進度により、日程および内容の変更あり。必要と思われる展示会や美術展などの見学あり。

卒業制作Ⅰ（モード）①

北折 貴子

4年 前期 モード必修 (4単位 実習)

■授業の方針・概要

パターンと縫製の両面から応用の技術を身につけ、卒業制作に向けて創造的な造形、特殊素材、特殊縫製について研究します。研究内容を総合して試作を行い、卒業制作を制作します。

■到達目標（学修成果）

服を総合的に捉えることができる人材育成と、イメージを形にする造形力を目標とします。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

テーマやデザインを検討、研究することで、確かな技術と優れた卒業制作作品へ向かうことができます。モードクリエイションコースの卒業認定科目です。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回	デザイナー研究（現在活躍しているデザイナーのデザインとパターンを探る）パターンを描く。	予習：デザイナーとデザインについて調べ、プレゼン用にまとめる。	90分
2回	デザイナー研究・・・試作によるプレゼン発表→講評	復習：講評を受け、卒業制作に生かすべく振り返りを行う。	30分
3回	応用デザインテクニック研究（ファンデーション・コルセット・パニエ 他）	復習：研究したものを試作する。	90分
4回	特殊素材の研究（皮革・毛皮・合皮・ビニール・ニット）	復習：研究したものを試作する。	90分
5回	特殊素材の研究（レース・薄物・他）	復習：研究したものを試作する。	90分
6回	卒業制作1・・・デザイン考案と素材検討	復習：デザインが良いか？文献を調べ検討する。	60分
7回	卒業制作1・・・パターン	復習：パターンを仕上げる。	60分
8回	卒業制作1・・・トワルによる試作	復習：トワルを仕上げる。	60分
9回	卒業制作1・・・モデルによる補正	復習：補正後の製図を直す。	30分
10回	卒業制作1・・・製図直しと縫製手順検討	復習：縫製のための検討を行う。	30分
11回	卒業制作1・・・ディテールの部分縫い	復習：ディテールをいろいろ試作し検討する。	90分
12回	卒業制作1・・・型紙つくりと実物裁断	復習：型紙を完成させる。	60分
13回	卒業制作1・・・実物補正と縫製	予習：実物裁断と縫製。	90分
14回	卒業制作1・・・縫製とディテール付け、仕上げ	復習：縫製の仕上げをする。1/5大まとめ製図と要項下書きを書く	90分
15回	卒業制作1・・・1/5大まとめ製図と要項下書き、1作目プレゼン提出→講評	復習：講評を受け、問題点を振り返り後期の作品づくりに生かす。	30分

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

提出物に関しては授業内で講評、作品の返却を行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%	① 授業姿勢（欠席・遅刻も含む）・日常課題を重視する。
作品	50%	② 作品の完成度
プレゼンテーション	20%	③ プレゼン能力

■教科書

Istituto carlo secolì テキスト
ドレメ式原型の教科書各種

■参考文献

モード雑誌各種

■オフィスアワー・研究室

授業初日に伝えます。教室：2401 教室（第2校舎4階）・研究室：研究棟2階 6021

■備考

進度により、日程及び内容は変更することがあります

卒業制作Ⅰ（モード）②

安部 智子

4年 前期 モード必修 (4単位 実習)

■授業の方針・概要

卒業制作は、4年間に学んだすべての知識や技術を総合し、作品を制作する上で重要なさまざまな要素（デザイン・素材・パターン・テクニックなど）の関連性を十分考慮し、試作と考察を繰り返し、より完成された作品を作り上げます。様々な情報や時代性をとらえ、各自の感性と創造性を高めるよう多角的に考察し研究を進めます。また、実物作品及び製図を含めた研究要項をまとめます。更に各種コンテストや産学協同のプロジェクトに参加し、積極的に自分の作品を発表します。

■到達目標（学修成果）

4年間の学修の到達点である卒業制作において、テーマの検討や技術的試作を行うプロセスで、服飾に関する知識や技術を修得し、イメージを造形として表現できる表現方法を身につけることを目標とします。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

この科目はモードクリエイションコースの卒業認定科目です。また、ディプロマポリシーにおけるコース目標のファッション産業の現場で活躍する人材としての総合力を身につけるための授業です。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回	卒業制作の進め方、スケジュールについての説明 課題1 パターンを応用した作品 実物制作①	予習：あらかじめ卒業制作に関するリサーチを行い、まとめる シラパスを読む	180分
2回	課題1 パターンを応用した作品 実物制作	復習：作品を完成させる。	90分
3回	課題1 パターンを応用した作品 プレゼンテーション・講評 卒業制作 研究テーマの検討①	予習：プレゼンテーションの準備をする卒業制作の研究テーマに関する資料を準備する	120分
4回	卒業制作 研究テーマの検討② 試作を行い、各自制作の方向性に合わせ、研究テーマを検討する	予習：研究テーマについて試作を行う	90分
5回	卒業制作 研究テーマの検討③ 研究テーマを決定し、デザイン、パターン、素材、縫製テクニックなどを検討する	予習：研究テーマに基づき多角的に準備する	90分
6回	卒業制作 作品試作	作品の試作を進める	90分
7回	卒業制作 作品試作結果検討・ディスカッション	予習：作品の試作をまとめる	90分
8回	卒業制作 作品1制作	制作を進める	90分
9回	卒業制作 作品1制作	制作を進める	90分
10回	卒業制作 作品1制作	制作を進める	90分
11回	卒業制作 作品1制作	制作を進める	90分
12回	卒業制作 作品1制作	制作を進める	90分
13回	卒業制作 作品1完成 プレゼンテーション・講評	予習：作品を完成させ制作Bookにまとめる プレゼンテーションの準備	90分
14回	卒業制作 作品2～5についての検討	予習：作品2～5について資料を準備する	120分
15回	まとめ	予習：前期の課題を振り返り、後期に向け夏期休業中の課題を検討する。	60分

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

課題作品・プレゼンテーションに対しては、講評・ディスカッションを行いフィードバックします。

■成績評価の方法・基準

作品	50%
プレゼンテーション	20%
授業態度・取り組み姿勢	30%

出席日数が2/3未満の場合、提出物未了の場合は最履修になる事がある。

■教科書

必要に応じ資料を適宜配布

■参考文献

ドレメ原型、PATTERN MAKING I II、SEWING I II III、ドレメファッション造形講座 1～7
各種モード雑誌、夏期特別セミナーテキストその他逐次紹介する。

■オフィスアワー・研究室

オフィスアワー：第1回目の授業で指示します。

研究室： 研究棟3F 6032B

■備考

日程および予定は、授業進度などにより、変更することもある。

準備学修の必要時間はあくまで目安であって、各自課題の進捗状況にあわせ必要な時間を確保すること。

卒業制作Ⅱ（モード）①

北折 貴子

4年 後期 モード必修 (4単位 実習)

■授業の方針・概要

今までに学んだ製図法と縫製技術を生かして、パターン、素材、縫製面において独自の表現方法を研究し、独創的デザインによる作品を制作します。柔軟性のある発想で独創的な作品を作ります。

■到達目標（学修成果）

オリジナルデザイン発想と縫製工程の分析、完成度の高い作品制作を目標とします。卒業制作発表会に向けてショーを作り上げていく上で協調性、社会適応能力等、精新面の向上も目指します。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

卒業制作作品発表会でのショーを行い、要項をまとめて提出することが必須です。
モードクリエイションコース卒業認定の要件科目です。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回	前期の作品の講評を踏まえ、各自研究テーマに基づきバリエーション作品のデザインを考案する。	予習：文献等と調べ、デザインを考案する。	90分
2回	卒業制作2～5・・・デザインをもとにパターンを描く	復習：パターンを完成する。	60分
3回	卒業制作2～5・・・トワルによる試作検討	復習：トワルを組み立てる。	60分
4回	卒業制作2～5・・・モデルによる補正	復習：モデル補正後の製図直し。	30分
5回	卒業制作2～5・・・製図直しと縫製手順検討	復習：縫製手順を再検討。	30分
6回	卒業制作2～5・・・ディテールの部分縫い	復習：ディテールをいろいろ試作し、検討する。	90分
7回	卒業制作2～5・・・型紙つくりと実物裁断	復習：型紙を完成させ、生地を裁断する。	60分
8回	卒業制作2～5・・・実物補正と縫製	予習：実物補正用の仮組み立てを行う。	60分
9回	卒業制作2～5・・・縫製とディテール付け	復習：ディテールを制作する。	90分
10回	卒業制作2～5・・・仕上げ	復習：縫製の仕上げを行う。	60分
11回	卒業制作2～5・・・全身の装飾等の検討	復習：市場調査を行い、装飾を検討する。	30分
12回	卒業制作2～5・・・1/5大製図仕上げ	予習；1/5大製図を描く。	30分
13回	卒業制作2～5・・・要項仕上げ	予習：要項を仕上げる。	60分
14回	卒業制作1～5・・・縫製確認と縫製直し提出	復習：縫製の不備を直す。	30分
15回	卒業制作発表会に向けて効果的な発表を検討し、まとめる	復習：発表に向けて装飾を整える。	30分

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

提出物に関しては授業内で講評、作品の返却を行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
作品	50%
プレゼンテーション	20%

- ① 授業姿勢（欠席・遅刻も含む）・日常課題を重視する。
② 作品の完成度
③ プレゼン能力

■教科書

Istituto carlo secolì テキスト
ドレメ式原型の教科書各種

■参考文献

モード雑誌各種

■オフィスアワー・研究室

授業初日に伝えます。教室：2401 教室（第2校舎4階）・研究室：研究棟2階 6021

■備考

進度により、日程及び内容は変更することがあります

2月の卒業制作発表会期間にショー形式で作品を発表し、卒業要項と1/5大製図を提出します

卒業制作Ⅱ（モード）②

安部 智子

4年 後期 モード必修 (4単位 実習)

■授業の方針・概要

前期で試作・検討したデザイン・素材・パターン・造形テクニックなどの要素を基に、実物作品の制作を進めます。より完成された作品制作を目指し、感性を磨き創造性を高めることで、各自のオリジナリティを反映した作品の研究を進めます。また、実物作品及び製図を含めた研究要項をまとめます。更に各種コンテストや産学協同のプロジェクトや大学祭にも参加し、積極的に自分の作品を発表します。

■到達目標（学修成果）

卒業制作の作品制作過程を通して、これまで修得した知識・技術を総合し、自ら設定したテーマに基づくイメージを造形として表現できる表現方法と、その作品を発表するプレゼンテーション能力を身に付けることを目標とします。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

この科目はモードクリエーションコースの卒業認定科目です。また、ディプロマポリシーにおけるコース目標のファッション産業の現場で活躍する人材としての総合力を身につけるための授業です。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回	卒業制作 作品2～5制作	予習：シラバスを読む 夏期課題を確認し、後期のスケジュールを確認する	60分
2回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
3回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
4回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
5回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
6回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
7回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
8回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
9回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
10回	卒業制作 作品2～5制作	制作を進める	90分
11回	卒業制作 仕上げ	制作を進める	90分
12回	卒業制作研究要項執筆	予習：卒業制作研究要項の資料を準備し、下書きを進める	90分
13回	卒業制作研究要項執筆	卒業制作研究要項の資料を準備し、まとめる	90分
14回	卒業制作発表準備	予習：アクセサリなどの付属品を確認する	60分
15回	まとめ プレゼンテーション・講評	予習：卒業制作作品を総合的に考察する プレゼンテーションの準備	120分

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

課題作品・プレゼンテーションに対しては、講評・ディスカッションを行いフィードバックします。

■成績評価の方法・基準

作品	50%
プレゼンテーション	20%
授業態度・取り組み姿勢	30%

出席日数が2/3未満の場合、提出物未了の場合は最履修になる事がある。

■教科書

必要に応じ資料を適宜配布

■参考文献

ドレメ原型、 PATTERN MAKING I II、 SEWING I II III、 ドレメファッション造形講座 1～7
各種モード雑誌、夏期特別セミナーテキストその他逐次紹介する。

■オフィスアワー・研究室

オフィスアワー：第1回目の授業で指示します。 研究室：研究棟3F 6032B

■備考

日程および予定は、授業進度などにより、変更することもある。

準備学修の必要時間はあくまで目安であって、各自課題の進捗状況にあわせ必要な時間を確保すること。